

まきびと

2017年 社会福祉法人
クリスマス号 牧人会

961-8061 福島県西白河郡西郷村 TEL 0248-25-2046
小田倉字上上野原 158 番地1 FAX 0248-25-3776
振替口座 02160-6-244

クリスマスを迎えるとき、当会の計画と事業活動をご支援ください。



白河ゆめ学園・白河のひつじ学園のクリスマス Eve 礼拝



新規幼児・児童療育施設開設予定のキリスト教会附属幼稚園園舎（宮城県石巻市）

働きのなかの 祈り

主イエスの 地上に
現存する 体である
教会の 祈りから
誕生した 牧人会

祈りが 希望に
願いが 働きとして
結実した 成果
それが 牧人会

誕生から 現在まで
隣人に仕え
命を護り 育てる働き
働きのなかの 祈り
それはキリスト教会と
共に存在し 働く
願いを込めた 祈り

その祈りは
クリスマスの 祈り
救い主の 誕生に
希望と 喜び
未来を 確信する祈り

社会福祉充実計画を策定し、地域社会に貢献する福祉 支援サービス提供を一層拡充します。 理事長 山下 勝弘

クリスマスの挨拶とともに、当会の今年度事業活動内容を報告いたします。

2017年度事業は、今年度から実施する当会の社会福祉充実計画とも関連して、以下の活動を計画し実施しています。

1、幼児から高齢者までの福祉支援サービス提供地域の拡充

今年度は、東日本大震災で被害を受けた旧あだたら育成園園舎を改修整備してより広域の範囲で地域在住の必要な人たちの短期入所サービスを可能にする活動です。

2、地域住民の福祉的需要に応える社会福祉充実計画の推進

今年度は福祉的需要が増加している幼児・児童を対象にしたデイサービス事業

の実施で、これに必要な地域に建物等を確保し開設の準備をします。

3、キリスト教会と連帯した地域に貢献する福祉活動の実施

この活動は、閉園するキリスト教会付属幼稚園の建物・設備を利用した幼児・児童を対象にしたデイサービス事業の実施で、2018年4月からの事業開始を予定しています。キリスト教会が長年幼児教育領域で地域社会に貢献してきた働きを継承するとともに、地域社会が必要としている福祉的需要に応えるキリスト教会と連携し連帯した事業です。

このように、当会は今年度もキリスト教会と共に地域社会に生活する人々との連携を強化し、隣人として共生する働き

を現実化することを目標に活動しています。

クリスマスを迎えるとき、ご理解とご支援を心からお願いいたします。

当会は1971年に設立され、その後キリスト教会と地域社会、そしてみなさまの信頼と委託に応じて活動を継続してきました。

現在、福祉領域で15種別64事業を福島県と山形県内10市町村で実施しています。2018年度からは宮城県内の東日本大震災の被災地である地域で福祉サービスを提供する予定です。

少子超高齢化社会の我が国の社会福祉サービスの課題に応え、当会はキリスト教会と連携して、さらに福祉の現場に献身する決意を強くしています。

2017年のクリスマス、また2018年を迎える時、心からの感謝をこめて2017年度の当会の活動内容を報告し、みなさまに一層のご理解とご支援をお願いいたします。

旧園舎を改修整備再利用へ

地域の福祉的需要に応じて実施

2017年4月からの社会福祉法の改正に基づき、当会でも社会福祉充実計画を策定しました。この計画は5年間の年次計画で実施しますが、今年度事業で東日本大震災で被災した障害者支援施設あだたら育成園旧園舎の被害を免れた部分を改修整備して短期入所サービス提供機能を強化します。

この改修整備によって、福島市を含む広範囲の地域で強く要望されている短期入所サービス利用の福祉的需要への対応が可能になります。



短期入所に改修予定のあだたら育成園旧園舎。

豊かな日常生活を育てる活動 家族の参加を重視した計画を共同で企画

当会では、家族の日常生活が豊かになることが、利用者の日常生活を豊かにするという理解から、関係福祉施設・事業所の活動や行事に家族の参加を重視しています。生活介護事業所「いずみざき」（福島県泉崎村）でも11月の祝日に、家族も参加した野外「芋煮会」を楽しみました。写真下



新規幼児・児童療育施設開設用建物（福島県西郷村）

幼児・児童療育支援拡充へ 2018年度に2施設の開設予定

2016年度も、当会はとくに乳幼児療育支援サービス領域を重点的に拡大充実させています。昨年度、共生型福祉施設白河まきびとセンター内に小規模保育を開始したことによって、0歳児から成長発達に配慮と支援を必要とする乳幼児療育支援体制は

当会が現在、設置運営する通所型幼児・児童療育関係福祉施設・事業所は、福島県内6市町村に児童発達支援センター「まきびと」（西郷村）はじめ6施設、山形県内に児童発達支援センター「山形ひかり学園」（上山市）で、7福祉施設全体の直接利用可能な幼児・児童定員は全体で110名です。しかし利用契約児童数は200名を超え、小学校在学児童を対象にした療育支援を含めてさらに増加しています。

この地域社会の要望に応え、当会の社会福祉計画とも関連して、2018年度開設を目標に、福島県西郷村と宮城県石巻市に通所型幼児・児童療育施設の開設準備を進めています。福島県西郷村の事業は隣接する白河市を含む地域の福祉的需要に緊急に応える活動です。また宮城県石巻市に開設する療育施設はキリスト教会附属幼稚園の閉園施設を利用した事業で、キリスト教会と連携した共同活動です。

それぞれに自分の生活を豊かに育てる活動へ参加

生きがいを見出したヘチマ水・ヘチマ石鹸製造

当会関係の成人領域福祉支援サービスの直接の利用者は380名になります。この人々への支援サービスは福祉施設内の基本生活領域をはじめ、多様な日常生活の提供、地域社会に参加する機会の拡大と活動の充実を基本にしています。

各福祉施設で実施される利用者の希望と選択による旅行は、社会参加の機会と家族も参加する交流の場として喜ばれています。

当会が運営する通所型就労支援及び生活介護4事業所の利用者数は110名で平均年齢は44歳、60歳以上の利用者は10名です。年齢・適性にあった生産活動や就労前職業訓練を経験することに



写真上 高齢利用者と職員によって、手作りで製造されるヘチマ石鹸。各地の物産館でも販売。

教会で、家庭で、幼稚園・保育園で 当会の木工授産製品を、ご利用ください

当会の関係福祉施設のユニークな製品に、木工製品があります。木工製品は、キリスト教会関係家具、用品、積木などの木製玩具が中心で、高品質

な製品として喜ばれ好評です。

当会の授産製品詳細は、インターネットのホーム・ページ (<http://www.makibito.com>) をご覧ください。

ご注文は、各授産施設へ電話かFAXでお願いいたします。また、特注家具の製作注文に応じています。

具体的には本部事務局・各授産施設にご相談、お問い合わせください。これからも、みなさまの一層のご協力とご支援をお願いいたします。

写真 左上 特製高級十字架 配布価額 10,000円
右上 誕生日のプレゼントに最適な木馬 配布価額 30,000円。その他の製品と価額については、当会のホームページの製品案内をご参照ください。



牧人会後援会にご参加ください

感謝と報告

後援会会長 定家 修身

牧人会後援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧会会に連帯し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。

2016年度に牧人会後援会へ納入された会員の会費総額は、4,383,567円で、これは個人会員と団体会員をあわせて530会員のみなさまが協力してくださった結果です。この納入された会費から、3,500,000円を2016年度の助成金として、社会福祉法人牧人会へ捧げました。

2016年度は特に、社会福祉法人牧会会が実施した関係福祉施設の老朽設備改修、設備更新整備、研修事業を中心に支援をしました。

2017年度も引き続きみなさまのご理解、ご加勢と共に、後援会活動へのご参加とご支援を、クリスマスを迎える時、心からお願いいたします。(協賛広告)

白河めぐみ学園
Tel 0248-25-2046

白河こひつじ学園
Tel 0248-25-2055

あだたら育成園
Tel 0243-48-3111

須賀川共育育成園
Tel 0248-76-4155

あだち共育育成園
Tel 0243-48-3113

はなわ育成園
Tel 0247-43-3891

山形ひかり学園
Tel 023-672-2377

寒河江共育育成園
Tel 0237-86-7625

山形育成園
Tel 023-673-2575

すぎのこ園
Tel 0247-43-4391

児童発達支援センターまきびと
Tel 0248-25-0869

泉崎村障がい者支援センター
Tel 0248-53-3618

発達支援センターあだたら
Tel 0243-22-2800

相談支援センターこひつじ
Tel 0248-25-2055

まきびとの家
Tel 0248-25-2046